

Outlook(アウトルック)系のメールを他社から 弊社に変更する

このページでは、現在、Outlook 2019 や Microsoft 365 のOutlook などで利用している方が、メールサー バーを他社から弊社(ツアーオンライン株式会社)に変更する場合の手順をご案内しています。

- ・メールサーバーを他社から弊社に変更する
- ・メールアドレスは現在のアドレスをそのまま利用する
- ・現在Outlook(アウトルック)系のメールを使っている

以上の方が対象です。

旧バージョンのアウトルックも設定画面や文言が多少異なりますが、基本的な変更箇所は同じです。もし この下の手順・ステップでは、「Outlook アウトルック 起動ボタンが無くて進めない」「過去バージョン で設定画面が異なっている」といった方は このページの一番下にある「コントロールパネルから設定す る方法」から設定してください。

また「会社のメールアドレスを新規作成」する方はこちらの「アウトルックで新規作成ページ」をご覧下 さい。

社員向けにマニュアルをPDFダウンロード



●切替当日

【ご注意】当日は旧サーバーに未読メールを貯めておかないように、アウトルックの「送受信ボタン」を 定期的に押して、最新のメールを受信トレイに読み込んでおいてください。

指定の時間にメールサーバーのDNSレコードを切り替えると、早ければ数十分、遅ければ数時間程度で、 旧サーバーから新しいサーバーに切り替わります。ご自身のアウトルックの「送受信ボタン」を押し て、接続エラー(古いサーバーにアクセスできない)になったら、サーバーが切り替わった証拠です。 (切り替わる時間はお客様のネットワーク環境やエリアによっても異なります。同じオフィス内でも時間 差があることもあります。) 接続エラーになったら、下記の手順通り、お手元のアウトルックの設定を一部変更してください。

古いメールサーバーも新しいメールサーバーもオフィス全員がエラーになる場合
 まれにお客様のオフィスのLANのルーターに古いメールサーバーの情報がキャッシュで残っているために、新しいメールサーバーにアクセス出来ないことがあります。特徴としてはそのオフィス全員のメールが同じ現象になります。(違う場所にいる人、スマホからの設定は切替がうまくいきます)その場合はオフィスのLANルーターの電源を一度切って、再度入れてみてください。
 またその他の事例として、同じくLANのセキュリティー(ファイヤーウォールなど)で、古いメールサーバーの情報が登録されていて、新しいメールサーバーからの接続を拒否するケースもあります。
 その可能性がある場合は、事前にファイヤーウォールの設定を変更しておきましょう。

\checkmark

•やっていただくこと

今回変更していただく可能性のある箇所は以下の通りです。旧サーバーでどのような設定をしているかに よって、今回の変更箇所が異なります。

変更箇所が理解できる方はステップを読み飛ばして、そのままメールの情報設定画面を開いてください。

- ・受信メールサーバー (POP3)
- ・送信メールサーバー (SMTP)
- ・パスワード(変更になった場合のみ)
- ・ユーザー名(ユーザーアカウント)※新サーバーではメールアドレスをそのまま入れます
- ・受信と送信のポート番号
- ・SSLを使う場合は暗号化の方法

お手元のパソコンの上記の設定をご確認の上、変更してください。

\checkmark

●メール設定の変更スタート

弊社メールサーバーはOutlook(アウトルック)系では

1. 一般的な設定(送信のみSSL暗号化) 2. 送受信ともSSL暗号化ありで設定

2. 広支信とも**35**L喧与にめりて改

3. IMAP (アイマップ)を使ったメールの3パターンがご利用になれます。

※現在の設定から送受信ともSSL暗号化ありに変える方はポート番号やSSLチェックも変更になります。 ※IMAPの設定はこのページではなく、新規作成のページにご案内しています。

1.Outlook を起動

Outlook 2019 や Office365の Outlook アウトルック を起動します。



2.メールアカウント設定画面の表示

「Outlook」のメールアドレスを入力する画面が表示されます。

または、『ファイル』から『アカウント設定』をクリックして、一番上の『アカウント設定』をクリッ クしてください。

※ご利用のバージョンにより、表示が異なる可能性があります。下記のような「Outlook アウトルック 起動ボタンが無い」「バージョンが古くて設定画面が異なる」といった方は このページ下の「コントロールパネルから設定する方法」で試してみてください。



「電子メールアカウント」画面が表示されたら、変更するアカウントを選択して、「修復ボタン」をクリ ックしてください。

※「修復ボタン」と「変更ボタン」の意味合いがわかりにくいのですが、新しいアウトルックの場合は 「修復ボタン」を押します。もしステップ通り進まない場合は試しに「変更ボタン」も押してみてください。

電子メール アカウント

アカウントを追加または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。

メール データファイル RSS フィード SharePoint	tリスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
🞯 新規(N) 🂱 修復(R) ☞ 変更(A)	② 既定に設定(D) × 削除(M) ◆ ●
名前	種類
🗢 test@ jp	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
選択したアカウントでは、新しいメッセージを次の場所に	配信します:
フォルダーの変更(F) test@t	.jp¥受信トレイ
データ ファイル: C:¥	and the second state in the second second second second
	閉じる(C)

3.手動にチェックを入れる

アウトルックのロゴが立ち上がって(変更しようとするメールアドレスが薄く見えたら)、「手動で修 復」にチェックを入れて、「修復ボタン」を押してください。

	o Outlook	
メール アドレス test@	jp	
	詳細オプション へ 自分で自分のアカウントを手動で修復	
Ę	手動にチェックを入れて 修復を押す	

4.受信 POPアカウントの設定

最初に「受信メール」の設定が表示されますので、指定通りに変更してください。終わったら「送信メー ル」を押してください。

 \checkmark

'n

		×
POP アカウントの設つ	定	
test@	jp	
受信メール 🔺		
ユーザー名	test@ jp	
パスワード	****	SSLなしは 110
	☑ パスワードを保存する	SSLありは 995
サーバー 💽	●●.toml.jp	ポート
このサーバーで	は暗号化された接続 (SSL/TLS) ;	が必要
	!護されたパスワード認証 (SPA) で(のログオンが必要
送信メール 🗸	SSLなしは チェック	を入れない
	SSLありは チェック	を入れる
次に「送信メー	ルュをクリックして修正	
前に戻る		次へ

ユーザー名	ご自身のメールアドレスを最後まで入力してください。すでに入っ ていればそのままでけっこうです。
パスワード	今回変更になった場合はあらためて入力してください。間違えると 設定できません。
受信メールサーバー(POP3)	●●●.toml.jp (初期ドメイン: toml が入ったもの) ※注意:お客様が取得した独自ドメインではございません。
ポート番号	「一般的な設定(送信のみSSL)」の場合は 110 「送受信ともSSLあり」で設定する場合は 995
このサーバーでは暗号化された 接続 SSL/TLS が必要	「一般的な設定(送信のみSSL)」の場合は チェックを入れない 「送受信ともSSLあり」で設定する場合は チェックを入れる

5.送信 POPアカウントの設定

次に「送信メール」の設定が表示されますので、指定通りに変更してください。



送信メールサーバー(SMTP)	●●●.toml.jp (初期ドメイン: toml が入ったもの) ※受信で入れたものと同じです。
 ポート番号	SSLのみ 587
暗号化方法	STARTTLS (無い場合は自動や SSL)
送信(SMTP)サーバーには認証が必要です	チェックを入れる

「受信メール」「送信メール」とも変更が完了したら、「次へ」を押してください。

6.正常に終了

問題が無ければ正常終了画面が表示されます。以上でメールの切替は終了です。もしうまくいかなければ

再度トライしていただくか、下のコントロールパネルからの変更も試してみてください。



コントロールパネルから設定する方法

7.コントロールパネルから設定する方法

ここからは上記手順のような「Outlook アウトルック 起動ボタンが無い」「バージョンが古すぎて設定画 面が異なる」といった方のために、「コントロールパネルから設定する方法」です。

8.スタートボタンからコントロールパネルを開く

画面左下の「スタートボタン」を押して、「W」の項目の「Windowsシステムツール」に入っている 「コントロールパネル」を開いてください。

Windows PowerShell 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸 Vindows PowerShell	States and the second second
Windows アクセサリ 〜	L)
Windows 簡単操作	Office Lens
Windows 管理ツール ~	
📕 Windows システム ツール 🛛 🖉 💟	ý 🖵
PC Sway アラーム&	セクロ ポイス レコーダー
探る Windows 管理ツール 探る	
<u>-</u> τクスプロ-ラ-	
דעטל אעדב 📕	e
IIII コントロール パネル Microsoft Store	Microsoft Edge
🔤 920 २२-२४-	
122 ファイル名を指定して実行	
Windows לאבוודר Stickies Network	Spee Skype 時れ所により曇り
	1 8° ^{14°}
Xbox	* **
② _あ	States of the second
	7
₩ 0	4 👼

 \checkmark

コントロールパネルを開いたら、「ユーザーアカウント」をクリックしてください。 またはそのまま、すべてのコントロールパネルの中から「Mail Microsoft Outlook 2016、2013」をクリッ クしてください。 Outlook(アウトルック)系のメールを他社から弊社に変更する - ツアーオンライン株式会社





9.電子メールアカウントをクリック

次に「電子メールアカウント」をクリックしてください。





「電子メールアカウント」画面が表示されたら、「変更ボタン」をクリックしてください。

※ちなみにアプリから変更する場合は「修復ボタン」をクリックするのですが、コントロールパネルから 変更する場合はなぜか「変更ボタン」を押します。(「修復ボタン」からも変更可能ですが時間がかかり ます。これはマイクロソフト社の仕様です)

電子メール アカウント

アカウントを追加または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。

メール データファイル	RSS フィード SharePo	int リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
🧟 新規(N) 🕅	修復(R) 🚰 変更(A).	♥ 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🕈 🔸
名前		種類
💙 test@	jp	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
	アプリから コントロー (理由はオ	変更する場合は「修復」をクリックしますが、 ルパネルから変更する場合は「変更」をクリックします。 っかりませんが、マイクロソフト社の仕様です)
選択したアカウントでは	、新しいメッセージを次の場別 	fic配信します:
フォルダーの変更(F)	test@t	.jp¥受信トレイ
	データファイル: C:¥	
		閉じる(C)



「POPのアカウント設定」画面が表示されたら、変更項目を入力してください。



受信メールサーバー	●●●.toml.jp (初期ドメイン: toml が入ったもの)
(POP3)	※注意:お客様が取得した独自ドメインではございません。
送信メールサーバー	●●●.toml.jp (初期ドメイン: toml が入ったもの)
(SMTP)	※受信・送信とも同じです
アカウント名	ご自身のメールアドレスを最後まで入力してください。すでに入っていればそ のままでけっこうです。
パスワード	今回変更になった場合はあらためて入力してください。

入力が完了したら 「詳細設定」 をクリックしてください。

10.詳細設定を入力

「標準のメール設定(受信SSLなし、送信のみSSL)」または「送受信とも暗号化(SSL)を使ったメール 設定」のどちらかで設定ができます。お好きな方で設定してください。

『送信サーバー』タブを選択し、

SMTP認証を有効にするため『送信サーバ(SMTP)は認証が必要(O)』にチェックします。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
図 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(○)
◎ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
◎ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)
アカウント名(N):
パスワード(P):
✓ パスワードを保存する(R)
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)
OK キャンセル

次にとなりの『詳細設定』タブを選択し、

『受信サーバー (**POP3**):』に

標準(受信**SSL**なし、送信**SSL**あり)で設定する場合は『**110**』と入力し、このサーバーでは暗号化された 接続が必要は『チェックを入れないでください』。

受信もSSLありで設定する場合は『995』、このサーバーでは暗号化された接続が必要は『チェックを入れてください』。

『送信サーバー (SMTP):』にはどちらの場合も『587』、使用する暗号化種類は『STARTTLS』または
 『自動』を選択して、
 『OK』をクリックします。

SSL無しで設定する場合		SSLありで設定する場合
 		④ インターネット電子メール設定 X 全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): STARTTLS ▼ サーバーのタイムアウト(T) 短い 「」 長い 1 分 配信 □ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーーにメッセージのコピーを置く(L) □ サーバーから削除する(R) 14 → 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	または	サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D) 図こりサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): STARTTLS サーバーのタイムアウト(T) 短い ワーバーにメッセージのコピーを置く(L) マリーバーにメッセージのコピーを置く(L) マリーバーから削除する(R) 14 一[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)
OK +p>tz/		ОК <i>‡ту</i> ди

11.テストを実行

『**OK**』をクリックすると、先ほどの画面に戻りますので、『アカウント設定のテスト』を押してください。

POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	バーの設定を入力してください。
ユーザー 情報 名前(Y):	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	します。 次に「テスト」を押す
サーバー情報	アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	
受信メール サーバー(I):	
送信メール サーバー (SMTP)(O):	●●●●.toml.jp
メール サーバーへのログオン情報	
アカウント名(U):	ご自身のメールアドレスを最後まで入れる
パスワード(P):	変更になった場合は入れる
▼ パス5	フードを保存する(R)
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q) 詳細設定(M)
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル ヘルプ



テストでエラーなどが発生しなければ無事完了です。『閉じる』をクリックして、終了です。

Copyright © ツアーオンライン株式会社 Touronline Co.,Ltd.